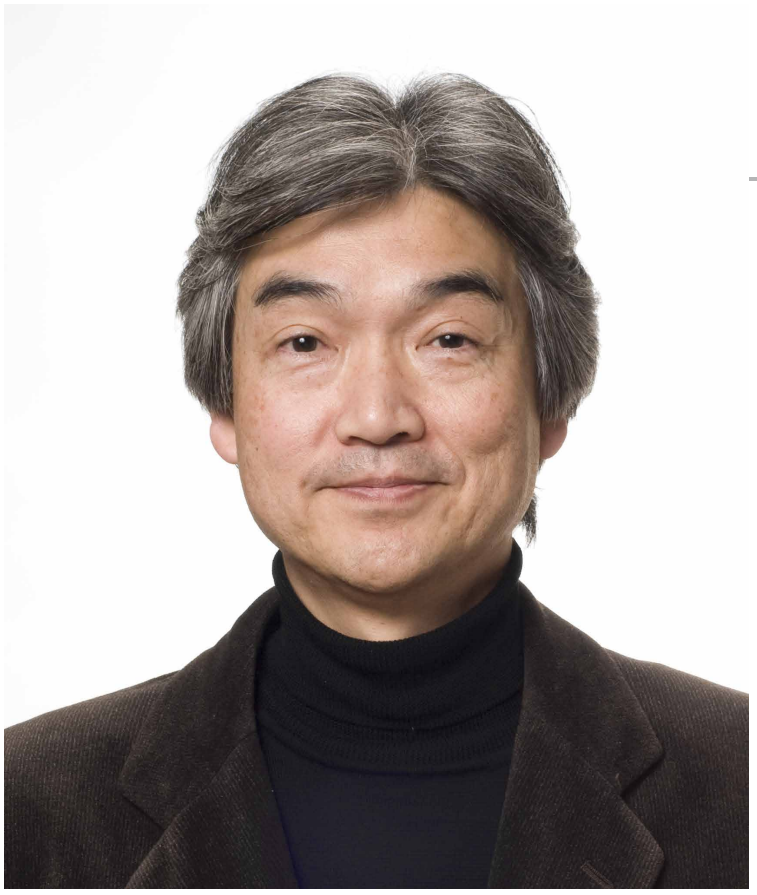
日時：平成 30 年 **6** 月 **18** 日（月）

15:00～16:30

場所：金属材料研究所 2 号館 1 階ラウンジ

※ お申込みは不要です。当日はお気軽にご参加ください。

「光エネルギー変換の理論・計算化学」



東京大学大学院工学系研究科

特任研究員 **山下 晃一** 先生

分子系や化学反応系は、加えた熱や光を、化学エネルギー、電気エネルギー、熱に変換し得るという特質を有し、それらエネルギー変換過程の本質的理解と設計はクリーンエネルギー創生の鍵となる。太陽光利用・光エネルギー変換過程のメカニズムを分子論的に明らかにするために、これまで相界面での光誘起キャリアのダイナミクス解明をターゲットに、より高効率な分子デバイス、材料創製に向けた理論化学研究に取り組んできた。講演では具体的に、有機薄膜太陽電池の創電メカニズムとペロブスカイト太陽電池の光誘起キャリアについての理論的研究について紹介する。

■ 主催　CCMS 東北大学 金属材料研究所 計算材料学センター Center for Computational Materials Science　計算材料学センター

■ 協賛　計算物質科学人材育成コンソーシアム　計算物質科学 人材育成コンソーシアム

ポスト「京」萌芽的課題「基礎科学の挑戦」　CBSM² Challenge of Basic Science ポスト「京」萌芽的課題「基礎科学の挑戦」

■ お問合せ　計算材料学センター　TEL : 022-215-2411　E-mail : ccms-adm@imr.tohoku.ac.jp